

● 地域の情報や身近な話題、  
耳寄りな情報を  
どしどしお待ちしております！

## 萩 町道平尾浜渡線の一部が供用開始 之牟礼の急カーブが解消

平成 18 年度から整備が始まった、町道平尾浜渡線の一部（延長 170 ㍎）が供用開始されることになり、9 月 13 日、開通式が行われました。

この日は、町や地域の関係者、工事に携わった建設業者などが参列し、開通にともなうテープカットが行われました。今回、一部供用開始した場所は萩之牟礼集落で、これまでは幅員も狭く急カーブが続く区間でした。参列した長山久義平尾校区長は「校区あげての要望路線。最高の道路になり感謝でいっぱいです」と喜びを声にしました。



地域のかたがたも祝いに駆けつけた開通式↑

表彰を受けた早崎勲さん（左）と赤瀬正文さん（右）↓



## 功 鹿児島県老人クラブねんりん大会 労者表彰などダブル受賞

9 月 4 日、老人クラブねんりん大会が、鹿児島市民文化ホールで開催され、大会の記念式典で本町から 1 個人と 1 団体に表彰状が送られました。

この日は、早崎勲さんが出水地区協議会会長として功労者表彰を、指江老人クラブ若葉会（赤瀬正文会長）が、全国老連活動賞のボランティア部門で全国表彰を受けました。式典終了後赤瀬さんは「今回の表彰に満足せず今後もボランティア活動を推進していきます」と抱負を語りました。

あんなこと、こんなこと、  
耳より情報

## 平 杉ノ段招魂祭 和の尊さを引き継ぐ

9 月 23 日、明治維新以降の戦争で亡くなられたかたがたを慰霊するための杉ノ段招魂祭が、杉ノ段招魂墓地で開催されました。

遺族や団体関係者、消防団員らが参列して、しめやかに神事が執り行われ、川添健町長が「かけがえのない命を犠牲に平和な社会を築いてくれた先人に感謝し、一步一步未来を築く」とあいさつ。遺族会代表の濱畑順一さんは「尊<sup>みたま</sup>い御魂に感謝し、まごころをもって生きていくのが宿命」と戦没者のめい福を祈り、平和の誓いを新たにしました。

その後、招魂墓地下の広場でちびっ子相撲と弓道が、多目的ホールで剣道が奉納されました。どの試合も熱戦が繰り広げられ、一生懸命競い合う姿に、観覧席からたくさんの声援と拍手が送られました。



↑戦没者のめい福を祈る川添町長



←ちびっ子力士による相撲大会